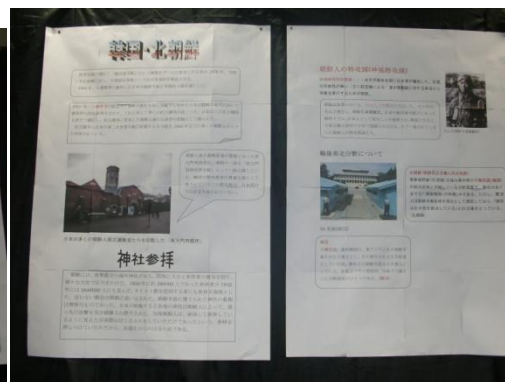


2011 年度富桜祭 小代ゼミ 5－6 期生合同展示

「日本の国際交流―植民地の過去から現在・未来へ」



現在キャンパスで学ぶ留学生たちが持つ「植民地」の記憶とイメージとはどのようなものだろうか。それを私たちが理解することから私たちの現在と未来の交流が始まる ―― これが今年の展示企画で発信したメッセージです。



植民地についてどう思いますか？

自国の利益のために他国を侵略して抑圧するのはよいと言えない。

植民地されたところの人たちが悲劇だと思う。
本能的に望ましいとは思わないが、征服欲は人間の本能であり、
当時は覇権主義の時代ということを考えれば、逆に植民地統治をした側の無能も否めない。

自分の国の管理は他の国と関係ない。

植民地の人々は支配国の国民と同じレベルでない。つまり、平等的に扱われない。

植民地というのは、自分の国から何かを奪うために来て国民が悪い目に合う
 どんな人というより、人間の心を持っている人がいたら反対するのが当然

戦争だから、負けて植民地になってしょうがない！

“suck” 悪い、人間の文化的多様性の喪失、植民地化は歌米化

新しい国で現在はそのようなことになってあり得ないけど
どっちかという植民地が多かった時期に当然なことでした。
例えば、植民地にされた国々の現代人は
母国話している言語【英語やスペイン語、ポルトガル語など】を
今でも話しているのかあまり頭には浮かばないでしょう。

植民地になったという認識はない。

約 1850 年から 1945 年まで植民地された背景、また日本がやった事、
例えば満州虐殺事件朝鮮王女暗殺など。

韓国 仁川：Hさん

中国の歴史的には清がヨーロッパ諸国や日本から悲惨な侵略をされて、
また第二次世界大戦後、中国の内戦を経て成立したという流れを学んできた。

イギリスとの交流を通じて日本が明治維新に成功したことに刺激を受けた朝鮮が、欧米（主にフランス）との交流で維新を成功させようとする時に、本が侵略し（日本では公正な条約といい、併合と表現している）、植民地化した。

当時は欧米の国々もアフリカなどを植民地支配した時期であつて、日本の侵略戦争に対し目をつぶった。

そして、日本がアメリカとの戦争に敗戦し、
独立運動と植民地から日本軍を撤退させることと相まって、植民地時代は終わった。

自分たちが強くないとダメ。

中国 上海：Sさん

マレーシアは歴史を学ぶときに自国中心だから、世界史などのことはほとんど教えられない。少し自国のよさだけを強調していると思う。

普通に起きたことを学んでおり、何も隠していない。

コロンプスの後の歴史、ネイティブアメリカンの歴史、
世界史に関しては
アメリカと関係のある国だけ学んだ
(自国中心で学ぶのは良くないと思う)

アメリカ：もさん

もちろん、僕はこういう 500 年前に生まれていなかったため、あまり詳しくありませんが、スペイン人はメキシコを征服したのは、強引で自分のためだけに原料などを勝手に取ったりしていたらしいです。そこで、そのころのメキシコのネイティブインディアンが習っていました。

5000年の歴史がある。

小学校1年生から高校3年生ずっと勉強して、
まだまだ終わってない。(実は中国の大学でも歴史学もある。)

韓日中戦争で中国が負け、台湾を植民地にする。